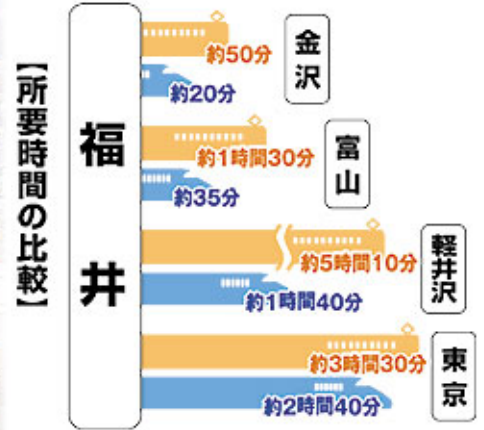


2004年5月23日(日曜日)

# 北陸新幹線の早期県内着工の実現を!!

新幹線 みんなの力で走らせよう!



←図をクリックすると拡大表示します。

## 新幹線の整備メリット

### 時間短縮効果

移動に要する時間が大幅に短縮され、より速く、より遠くへ行けるようになります。

### 大きな経済効果

企業の進出や観光客の増加など、地域の活性化やまちのにぎわいが期待できます。

関東、北陸、関西を結ぶ北陸新幹線は、東京・長野間が既に開業し、現在、長野・富山間、石動(いすゞ)・金沢間の工事が進められています。

また、今後の新幹線整備の進め方(スキーム)について、現在、与党において、見直し案の取りまとめに向け、作業が進められています。

県では、一日も早く県内着工が認められるよう国などに強く働きかけていますが、最も重要なのは、地元の熱意です。今こそ、県民の皆さんの力を結集し、本県の熱意と要望を強くアピールしましょう。

## 北陸新幹線の早期全線建設について

北陸新幹線は、日本海国土軸の形成や東海道新幹線の代替補完機能を確保するための国家的プロジェクトであり、国家的見地から優先的に整備促進が図られるべき路線です。

また、北陸新幹線は、本県まで延伸した場合、東北や九州など整備新幹線の中で最も収支採算性が高い路線です。

しかし、整備新幹線沿線の中で工事認可申請後8年が経過しても、今なお着工区間が無いのは、本県のみです。

国のエネルギー政策の推進に協力してきた経緯や本県の実情を踏まえ、県内での着工を図るよう、次の事項について強く働きかけています。

○南越までの工事実施計画の一括認可およびフル規格による早期整備、北陸3県での同時期の開業を図ること

○南越・敦賀間について、工事実施計画の認可申請を行うこと

○公共事業費の重点配分などにより、安定的な事業の実施が可能となる建設財源の確保を図るとともに、地域負担に対し適切な財源措置を講じること

## 県内着工の実現に向けて

5月9日、県選出国會議員、県議会、経済界、市町村など関係者約650人が結集し、北陸新幹線の県内着工の実現に向けた大会と県北陸新幹線建設促進同盟会総会が開催されました。

大会では、北陸新幹線の県内着工を求める本県の熱い思いを政府、与党関係者にアピールするため、県内各界各層が一致協力して全力で取り組むことを決議しました。

この決議を受け、5月12日に、知事、県議会議長、県経済団体連合会会長、福井市・武生市・あわら市の各市長が合同で、政府、与党関係者に対して、南越までの一括工事認可や北陸三県同時期の開業などについて要請活動を行いました。

### 【県北陸新幹線県内着工実現大会(5月9日 福井市内)】



決意表明する参加者



がんばろうを三唱する参加者

### 【北陸新幹線の早期県内着工の実現などを訴える本県関係者】



久間与党整備新幹線建設促進プロジェクトチーム座長  
(5月12日 衆議院第2議員会館)



堀内自由民主党総務会長  
(5月12日 自由民主党本部)

北陸新幹線の県内着工を実現するためには、県民の皆さんの力が必要です。

皆さんの力を結集し、一丸となって建設促進運動を展開するために、

ご理解とご協力をお願いいたします。

この記事に関するお問い合わせは、**県総合交通課新幹線対策室 ☎0776(20)0292** までどうぞ。